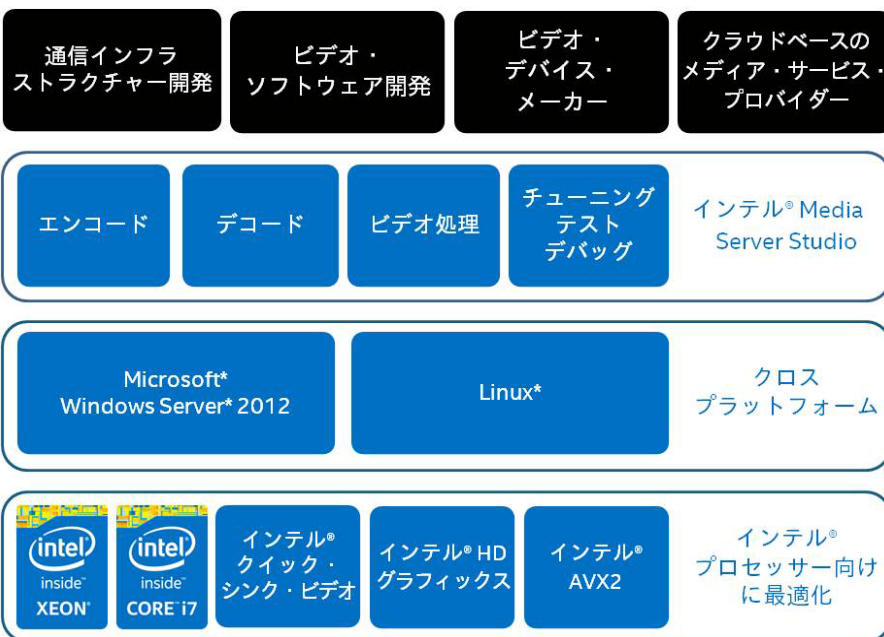




## エンタープライズ・メディア・アプリケーション/ソリューションの開発、デバッグ、検証を支援するメディアツール

インテル® Media Server Studio は、インテルのサーバー向けプロセッサでエンタープライズ・メディア・ソリューションを開発、デバッグ、配布するのに必要なソフトウェア開発ツールとライブラリーを提供します。4 つのツール、ライブラリー、テストコンテンツにより、ソフトウェア開発者、データセンター・ソリューション・プロバイダー、OEM のニーズに柔軟に対応します。インテル® Media Server Studio Professional Edition では、ソフトウェア開発キット (SDK)、Linux\* および Windows\* サーバー向けのメディアドライバーと

グラフィックス・ドライバーを利用してハードウェアにアクセスできます。また、エンタープライズ品質の HEVC とオーディオコーデック、インテル® VTune™ Amplifier XE パフォーマンス解析ツール、ビデオ品質測定ツールが提供されます。さらに、関連ツールのインテル® Video Pro Analyzer とインテル® Stress Bitstreams and Encoder により、アプリケーションのエンコード、トランスコード、デコード、再生を詳しく検証およびデバッグできます。



### インテル® Media Server Studio 2015

#### インテル® Media Server Studio Professional Edition

- ソフトウェア開発キット (SDK)
- Linux\* および Windows\* サーバー向けのメディアドライバーとグラフィックス・ドライバー
- HEVC とオーディオコーデック、インテル® VTune™ Amplifier XE

#### インテル® Media Server Studio Essentials Edition

- ソフトウェア開発キット (SDK)
- Linux\* および Windows\* サーバー向けのメディアドライバーとグラフィックス・ドライバー

## メディア・アプリケーション・プロバイダー向け

インテル® Media Server Studio Professional Edition により、メディア・アプリケーション開発者は、最新のエンコーダー・ハードウェア・アルゴリズム向けのハイパフォーマンスなメディア・パイプラインを構築できます。SDK とドライバーは、インテル® HD グラフィックスやインテル® Xeon® プロセッサ E3 ファミリーのインテル® クイック・シンク・ビデオの特殊なハードウェア・コーデックを含む、サーバー製品のさまざまなリソースを利用するように高度に最適化されています。

また、SDK はきめ細かな制御により、オーバーザトップ (OTT) やリアルタイム・ストリーミングからビデオ・コンテンツ・オーサリング、低レイテンシーのテレビ会議まで、広範なワークロードに対応できます。これらの基本コンポーネントに加えて、インテル® Media Server Studio Professional Edition は、最先端の HEVC (H.265)、AAC (Advanced Audio Codec)、MPEG-Audio メディアコーデックを提供します。HEVC は、次世代のメディア・アプリケーションとサービスを実現する、非常に効率的な最新のビデオ圧縮技術で、AVC 製品と比較すると、ほぼ確実にビットレートを軽減できます。

HEVC ソフトウェア・デコーダー/エンコーダーは、インテル® Core™ プロセッサおよびインテル® Xeon® プロセッサ E3 ファミリー向けに最適化されています。Professional Edition に含まれるインテル® VTune™ Amplifier XE 2013 の豊富なパフォーマンス・データ・メトリックは、CPU とインテル® グラフィックス (Windows\* のみ) のロードを監視したり、マルチコア・スケーリングの限界、帯域幅のボトルネックなどを特定するのに役立ちます。収集したパフォーマンス・メトリックは並べ替えたり、フィルターして、パフォーマンスのボトルネックを視覚化できます。インテル® VTune™ Amplifier XE では、リモート自動リグレーション・テストを行うこともできます。ビデオ品質検証ツールは、エンコード/デコード・ビデオ・ストリームをシーケンスレベルで効率良く検証します。

## Essentials Edition

基本機能のみを利用してメディア・ソリューション開発を行う場合は、SDK と Linux\* および Windows\* サーバー向けのメディアドライバーとグラフィックス・ドライバーを提供するインテル® Media Server Studio Essentials Edition をお試しください。

## 1つのスイートで多くのプラットフォームに対応

インテル® Media Server Studio は、1つの SDK で Linux\* と Windows\* のクロスアーキテクチャーをサポートします。インテル® グラフィックスと CPU の両方で同じ SDK を利用できるため、高密度のインテル® Xeon® プロセッサ E3 ファミリーにも簡単に展開できます。インテル® Video Pro Analyzer は、Windows\*、OS X\*、Linux\* をサポートします。インテル® VTune™ Amplifier XE は、別々のマシンで実行可能なユーザー・インターフェイスとコレクターを提供し、コレクターはさまざまなオペレーティング・システムでデータを収集することができます。

## サーバー・ソフトウェアはビルドしたら終わりではない

メディア・ソフトウェア開発は、ライブラリーをリンクして「ビルド」するだけではないことをインテルは良く理解しています。コンテンツのオー

サリングでは、画質とパフォーマンスが求められます。ハードウェアとソフトウェアで構成されるパイプラインを監視し、パフォーマンスの問題を特定するには、インテル® VTune™ Amplifier XE のようなツールが不可欠です。インテル® Video Pro Analyzer とビデオ品質検証ツールは、画質を詳しく調査し、業界規格への準拠を確実にします。デコーダーはネットワークから渡されるデータをすべて取り込む必要があります。インテル® Stress Bitstreams and Encoder は、ユーザーの期待を裏切らない HEVC/VP9 プレーヤーを実現します。

## エンタープライズ品質のビデオコーデックと処理

インテル® Media Servers Suite のビデオ・エンコーダーは、さまざまな使用モデルで高品質を提供できるように、500 時間を超える品質テストを行っています。AVC、MPEG-2、ビデオ前処理/後処理フィルターの非常に細かい制御に対応するため、テスト項目は 6 万項目を超えます。

## サーバー全体を利用

インテル® Media Server Studio は、同時に複数のストリームを効率良く処理できます。ビルトインのスケジューラーと非同期パイプラインにより、ボトルネックを回避し、CPU とインテル® グラフィックスを最大限に利用します。予測レート制御はエンコード品質を最適化し、テレビ会議用のエンコーダー拡張はクラウドゲームとテレビ会議のワークロードにおいて数ミリ秒の短縮を実現できるように支援します。

## 開発コストを抑え、開発期間を短縮

インテル® Stress Bitstreams and Encoder はデコーダーの検証にかかる時間を大幅に短縮し、ハイパフォーマンスなインテル® Video Pro Analyzer はデコード・パイプラインのすべての要素を素早く視覚化できるため、これまで数日かかっていたビデオ品質の問題を数時間で特定できます。

## サポートされる機能

- **ハードウェア:** インテル® Xeon® プロセッサ E3-1200 v3 製品ファミリー、インテル® Iris™ Pro グラフィックスまたはインテル® HD グラフィックスを搭載した第 4 世代インテル® Core™ プロセッサ・ベースのプラットフォーム

- **オペレーティング・システム:** Ubuntu\* 12.04 LTS、SUSE Linux Enterprise Server\* (SLES) 11 SP3、Windows Server\* 2012
- **ビデオ・エンコーダー/デコーダー・フォーマット:** H.264 (AVC)、H.265 (HEVC) (8 ビットと 10 ビット)、MPEG-2、VC-1、MVC、MJPEG (Windows\* のみ)
- **ビデオ処理フィルター:** デインターレース、サイズ変更、トリミング、コンポジション、カラー変換、ノイズ除去、フレームレート変換
- **オーディオ・フォーマット:** エンコードとデコード - AAC LC、HE AAC V1、デコード - AAC LTP、AAC PS、HE-AAC V2、MPEG-Audio ("MP3" を含む)
- **利用可能なサンプル:** デコード、エンコード、マルチトランスコード、VPP サンプル
- **ツール:** インテル® VTune™ Amplifier XE 2013<sup>1</sup>、インテル® Video Pro Analyzer、ビデオ品質検証ツール
- **ストレス・ビットストリーム:** HEVC Main (8 ビット)、VP9 (8 ビット) ビットストリーム
- **詳細なドキュメント、ユーザーフォーラム、テクニカルサポート**

## 関連ツール:

### インテル® Video Pro Analyzer 2015

HEVC および VP9 ビデオコーデック向けのビデオ解析ソフトウェア・ツール・スイートで、デコードプロセス全体の視覚的な検証、統計情報の取得、デバッグなどを可能にします。

### インテル® Stress Bitstreams and Encoder 2015

HEVC または VP9 対応のビデオ・プレイバック・ソリューション向けに、規格への準拠、デコーダーの強化、デバッグ機能を提供します。最小ビットストリームで幅広い構文に対応することで、検証プロセスにかかる時間を短縮するように設計されています。パラメーター設定やランダム生成設定が可能なエンコーダーを使用して、カスタムテスト用のシーケンスを生成することができます。

### インテル® Xeon® プロセッサとインテル® Core™ i7 プロセッサベースの新しいメディアサーバー製品

Supermicro\*、Kontron\*、QuickFire\* Networks、IBM\* などの OEM から利用できます。詳細とモデルについては、以下のリンクを参照してください。

[software.intel.com/en-us/intel-media-server-studio](http://software.intel.com/en-us/intel-media-server-studio)

インテル® ソフトウェア製品のパフォーマンスおよび最適化に関する注意事項については、<http://software.intel.com/en-us/articles/optimization-notice/#opt-jp> を参照してください。

本資料に掲載されている情報は、インテル製品の概要説明を目的としたものです。本資料は、明示されているか否かにかかわらず、また禁反言によるとらえずにかかわらず、いかなる知的財産権のライセンスを許諾するものではありません。製品に付属の売買契約書『Intel's Terms and Conditions of Sale』に規定されている場合を除き、インテルはいかなる責任を負うものではなく、またインテル製品の販売や使用に関する明示または黙示の保証 (特定目的への適合性、商品適格性、あらゆる特許権、著作権、その他知的財産権の非侵害性への保証を含む) に関してもいかなる責任も負いません。

「ミッション・クリティカルなアプリケーション」とは、インテル製品がその欠陥や故障によって、直接的または間接的に人身傷害や死亡事故が発生するようなアプリケーションを指します。そのようなミッション・クリティカルなアプリケーションのためにインテル製品を購入または使用する場合は、直接的か間接的にかかわらず、あるいはインテル製品やそのいかなる部分の設計、製造、警告にインテルまたは委託業者の過失があったかどうかにかかわらず、製造物責任、人身傷害や死亡の請求を起因とするすべての賠償請求費用、損害、費用、合理的な弁護士費用をすべて補償し、インテルおよびその子会社、委託業者および関連会社、およびそれらの役員、経営幹部、従業員に何らの損害も与えないことに同意するものとします。

インテル製品は、予告なく仕様や説明が変更されることがあります。機能または命令の一覧で「留保」または「未定義」と記されているものがありますが、その「機能が存在しない」あるいは「性質が留保付である」という状態を設計の前提にしないでください。これらの項目は、インテルが将来のために留保しているものです。インテルが将来これらの項目を定義したことにより、衝突が生じたり互換性が失われたりしても、インテルは一切責任を負いません。この情報は予告なく変更されることがあります。この情報だけに基づいて設計を最終的なものとししないでください。

本資料で説明されている製品には、エラッタと呼ばれる設計上の不具合が含まれている可能性があり、公表されている仕様とは異なる動作をする場合があります。現在確認済みのエラッタについては、インテルまでお問い合わせください。

性能に関するテストに使用されるソフトウェアとワークロードは、性能がインテル® マイクロプロセッサ用に最適化されていることがあります。SYSmark\* や MobileMark\* などの性能テストは、特定のコンピューター・システム、コンポーネント、ソフトウェア、操作、機能に基づいて行ったものです。結果はこれらの要因によって異なります。製品の購入を検討される場合は、他の製品と組み合わせた場合の本製品の性能など、ほかの情報や性能テストも参考にして、パフォーマンスを総合的に評価することをお勧めします。

最新の仕様をご希望の場合や製品をご注文の場合は、お近くのインテルの営業所または販売代理店にお問い合わせください。

© 2014 Intel Corporation. 無断での引用、転載を禁じます。

Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel Core、Iris、VTune、Xeon は、アメリカ合衆国および/またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

\* その他の社名、製品名などは、一般に各社の表示、商標または登録商標です。